



# 志津南

## 12月号 news

志津南ホームページ  
http://shizu373.net

志津南学区の人口 (10/31 現在)  
世帯数 2,529 総人口 6,687 人

発行  
志津南学区まちづくり協議会  
Tel(fax) 077-563-6206  
E-mail shizu373@machikyuu.jp

### 審議する理事会の皆さん



志津南学区まちづくり協議会(四方道治会長)は11月4日、まちづくりセンターで第4回理事会を開催し、次の事項を確認しました。

▽事業・組織の見直し提案  
従来、各町内から選出された委員・役員がまちづくり協議会の中で役割を受け持ち、事業の担い手として活動してきました。

今回の提案は、事業を①基本的事業と②課題解決事業・イベント事業に区分し、①は従来通り町内選出の委員・役員が担うが、②は、町内選出者に限定せず「関心のある人が自ら名乗り出てやる、あるいは推薦を受けそれに応じた人がやる」という考え方で、これに基づき、事業全体と組織を見直し、委員・役員の負担軽減に繋げたいとの考えです。

今後議論を進め、1月の理事会で具体的な方向付けを行う予定です。令和6年度は従来の組織枠組みを維持する中でできることから実施、令和7年度へ向け事業・組織の見直し完成を目指します。

▽地域課題解決応援交付金  
10月25日、草津市から交付決定通知を受けました。事業内容は「新ホームページ構築」「リモート会議システム導入」の2件です。合わせて130万円。令和6年3月末までの完成へ向けて推進します。

### まち協 事業・組織見直し提案

ふれあい推進委員会(猪口俊輔委員長)は10月29日、ロクハ公園スポーツ広場で志津南学区ふれあいまつり「第1回子どもフェスタ」を開催しました。

さわやかな秋空の下、猪口委員長長の開会のあいさつの後、ま

ちづくり協議会会長、草津市市長の祝辞でイベントが始まりました。

昨年度のプレ開催よりさらに参加団体が増え、飲食模擬店や遊び体験コーナーは充実した内容となっており、お楽しみ抽選会やたび丸くんとのじゃんけん大会、ふれあいステージ等楽しい企画が満載で、笑顔はじける子どもたちの姿で一杯のイベントでした。

(2面に関連記事)

### たびまる君も登場して「じゃんけんぽん！」



ふれあいまつり「第1回子どもフェスタ」を開催しました。

さわやかな秋空の下、猪口委員長長の開会のあいさつの後、ま

ちづくり協議会会長、草津市市長の祝辞でイベントが始まりました。

昨年度のプレ開催よりさらに参加団体が増え、飲食模擬店や遊び体験コーナーは充実した内容となっており、お楽しみ抽選会やたび丸くんとのじゃんけん大会、ふれあいステージ等楽しい企画が満載で、笑顔はじける子どもたちの姿で一杯のイベントでした。

(2面に関連記事)

## 笑顔はじける子どもフェスタ 昨年を超える参加団体で大盛況



### 多世代・地域の輪

青空の下、「第1回志津南子どもフェスタ」が開催されました。私自身、右も左もわからないままスタートしましたが、昨年度の事務局の皆様、またふれあい推進委員会のメンバーのおかげで、無事に事故なく終えることができました。ご協力いただいた多くの皆様方に感謝申し上げます。

5月の説明会開催時の不安は、出店者・出演者・協力者の数がプレ開催の昨年度に比べ増えてくると、開催に向けての確信に変わっていききました。1500人以上に会場いただき、楽しんでいただけたこと、特に子どもたちから「楽しかった」という声を聞いて、感極まる思いがありました。

### もしもに備えて自主防災訓練



レスキュー車も登場した訓練

今回の訓練には、①水消火器の使用訓練 ②模擬消火栓結合訓練 ③救助工具取扱訓練 ④煙中体験 ⑤応急手当の五つのコースを用意しました。

できるだけ、多くの方々に各コーナーの器具等に触れていただき、実践を通して、少しでも防災のことがわかってもらえたらありがたいです。

### スター店頭での啓発活動



晴天の下、各町内から自主防災委員をはじめ町内会の方々、100数十人の参加がありました。

参加者は南消防署員及び消防団員の話に、熱心に耳を傾けました。

アンケート結果でも、大変よかった・よかったが大変多かった・来年もやって欲しいと答えた人は100%と、高評価を得ています。

子育て世代だけでなく高齢者も含めた多世代の輪・地域の輪が確実に広がっているのを感じ、今後もイベントが続くことを願っております。

(ふれあい委員長 猪口俊輔)

明るいまち願って  
交通防犯委員会(後藤美津子委員長)は10月29日、フレンドマート追分店、11月5日スターグリーンビル店で、犯罪・事故防止と詐欺被害防止を訴えながら、防犯啓発活動として、2種類のティッシュを買ったお客様に配りました。

ティッシュには「詐欺に騙されないための決めごと」として、①自宅の電話留守番電話設定に ②ATMで携帯を使わない ③キャッシュカードを渡さないに加えて、暗証番号を教えないなどの啓発情報が書かれています。

志津南が安全で明るいまちであってほしいこと、詐欺の被害に遭う人が出ないことを願って、啓発活動を終えました。

子どもフェスタ

# 初めての企画 盛りだくさん

子どもフェスタの会場では、プレ開催には見られなかったイベントも多くあり、大好評でした。

## 迫力の演武に拍手



竹刀で紙風船を割る参加者

志津尚武館(楠元仁史館長)は、ステージで剣道パフォーマンスを実施しました。「地域の人や子どもたちに剣道を知ってもらい、なかなか増えない仲間を増やしたい」そんな思いで取り組んだ初めての試みでした。ステージでの迫力ある演武にたくさんの拍手をいただき、演武後は、剣士の頭に載せた紙風船を竹刀で割

## 宝さがし大盛況

「Tファミリー」は、砂場から石を掘り、鉱石と交換する「宝さがし・こうせきハンター」を出店しました。昨年のプレ開催後、子どもたちを中心に「来年は自分たちだけでお店を出すぞ」と張り切り、一年かけて段取りをしてきました。



当日は、朝早くから友達を誘い頑張っ準備していた。次の日、「来年は何をしようかな」と構想を練っているようです。どうなる事か不安もあります。来年までの一年間がまた楽しいものになりそうです。

帰宅後、楽しくて疲れたのか早く就寝し、寝言で「いらっしゃいませ」と、夢の中では店番をしていました。

る体験者を募りました。たくさん参加があり、参加した子どもたちは皆上手に風船を割り、大盛り上がりで、楽しい交流の時間をもつことができました。

## クイズで交通安全

高穂中学校(作田まさ代校長)の生徒会はステージで「交通安全〇×クイズ」を実施しました。



体育祭で披露したダンスから始まり、クイズでは「〇だと思う人はこちらへ」「×だと思う人はこちらへ」と声をかけると、たくさんの小学生や幼稚園の子どもたちが参加して動いてくれました。たぐさんの人が参加してくれて嬉しかったです」と生徒会メンバーも充実感を述べていました。今回の発表が少しでも事故防止や交通安全の意識向上につながっていくことを願います。

## みんなで学ぶ健康づくり



真剣に話を聞く参加者

草津徳洲会病院の看護師さんによる「健康指導」では、年1回の健康診断の必要性・その後のフォローの大切さを学び、重要性を再認識しました。健康推進員からは、体全体のストレッチを行うといういろいろな効果があることを伝えました。

志津南学区健康推進員連絡協議会(千金菜晃子会長)は10月21日、志津南まちづくりセンターで健康づくり啓発事業を行い、23人が参

また模擬店コーナーで活動紹介をするともに、ゼリーの入ったジュースを販売しました。オレンジジュースは大人気で200杯を完売しました。

## 歴史訪ねて どうする 家康



志津南まちづくりセンターは10月3日、第4回「史跡探訪」を開催、講師に「京都の文化財を守る会」の野津隆さんを迎え、受講生22人が参加しました。写真は、座学第2回。家康の運命の時、6月2日光秀による本能寺の変からの講義です。光秀からの追手、落ち武者狩りなどの絶体絶命の窮地を脱出した「神君伊賀越え」の京・近江路ト、

## 「絆」チャリティバザー盛況



「もう少し安くならないの!」目児童遊園で開催しました。晩秋とは思えない高い気温と晴天に恵まれた会場には、開店を待ちかねた大勢の方が訪れました。今回も多くの方から、衣類・タオル・食器・陶器・可愛いぬいぐるみ・おもちゃ等々の品物を提供していただきました。またおしゃべりな、アクセサリー、センスの良い手提げバック等々の手作り作品の提供もいただき、テント3張には所狭しと沢山の品物が並びました。「これがいかに、あれもほしいけど」



ふれあいハウス「絆」は11月5日、第10回チャリティ。今年も多くの方から、衣類・タオル・食器・陶器・可愛いぬいぐるみ・おもちゃ等々の品物を提供していただきました。またおしゃべりな、アクセサリー、センスの良い手提げバック等々の手作り作品の提供もいただき、テント3張には所狭しと沢山の品物が並びました。「これがいかに、あれもほしいけど」今年も3丁目のMさんから、丹精込め育てた菊の鉢が届けられ、「絆」のテラスに並べられました。室内やテラスは、買い物を終えた皆さんで賑わい、満足そうな笑顔で会話も弾み賑わいました。庭の紅葉に合わせ当日のお茶菓子はおもじ饅頭。コーヒーに添え、楽しんでいただきました。バザーの収益金の一部は、義援金として草津市社協を通して、日本赤十字社に寄付させていただきました。今回も地域の皆様のご支援に感謝申し上げます。

### 地域とのつながり大切に

志津南小学校(山田登子校長)では、地域とのつながりを大切に、児童たちが意欲的に学習を進めています。



お世話になりました

二年生は10月30日、サツマイモ掘りでお世話になった「志津南環境美化ボランティアの会」や民生、児童委員の方々をお招きして、感謝祭を開きました。写真。会場の体育館では、児童

は、「線」の要素の中から「直線」により構成された作品です。直線を表現するのに用いた花材はフトイです。湿地や浅い池に生育し「太いイグサ」から名付けられているようですが、イグサとは別の種類です。真っ直ぐに伸びた直線をとどのように表現するか、他



生活 要素で構成されています。今回はその「線」の要素の中から「直線」により構成された作品です。

手間がかかります。お世話になった方々のご協力です。サツマイモの収穫までたどり着くことができました。ありがとうございました。



あきとなかよし

一年生は11月7日、生活科「あきとなかよし」の学習の一環として、自然に詳しい方を講師に迎え、夏に引き続き、「若草中央公園」のさまざまな秋の生き物を

集め、幾何学的に構成されたフトイとは異なった雰囲気を出し、作品が引き締まります。また横方向や後方から見ると全く違った作品となり、見る角度により変化するところも魅力的です。



フトイは形を作ることができるので、表現の幅がとて広がります。ただ一旦折ってしまうと元には戻せないのです、どう表現したいのかをしっかりと決めてから生けることが大切になります。

- 花材
- フトイ
- カフア
- カフア
- プロテア

### 観察しました「写真」

中央公園に着くと、一人に一つずつ観察用のルーペを貸していただき、秋の木の葉や草花を観察しました。葉の色つきや形、大きさ等、夏とは違った様子に児童たちは歓声を上げていました。耳を澄ませて自然の音を感じたり、木々や草花の匂いを感じ取ったりといったネイチャーゲームを楽しみ



ボランティア大活躍

六年生は、家庭科「生活を豊かにソーイング」の学習で、ミシンを使ってエプロン製作に取り組み。写真。ボランティアの方々にはミシン操作の手助けをしていただきました。

10月16日から、11月2日までの三週間、毎週月、水、木曜日の午前中にミシンを使いました。ほとんどの児童が、五年生の家庭科以来のミシンでの学習で、学習がスムーズに進むようにとお願いをしました。

ながら、自然の面白さを実感することができました。児童に興味を持たせるような講師の声かけのもと、身体の様々な部分を使って、秋の自然を感じる良い学習の場となりました。

### くまさんの登場に喜ぶ園児たち



緑波くるみ子ども園(服部登志夫園長)は11月7日、園内で交通安全教室を実施しました。

昨夜のどしゃぶりの雨が嘘のように晴れ、アヤハ自動車教習所スタッフの始まりのあいさつに、子ども達も元気に答えました。元気がすぎて窓ガラスが割れるくらいに思われました。日常生活の中であり得る出来事を、トーマスクンが交通安全ルールに従ってわかり

草津警察署からも、色々参考にしたと見に来てくださいました。来年また一つ成長している子どもたちに会えるのを楽しみにしたいと思います。

### 安全に「右見て 左見て 右見て」

複数のいることの良さが感じられました。児童にとって、自分のエプロンができた喜びを味わうことができた充実した時間になりました。ありがとうございました。

その後全員が園庭に出て、横断歩道を安全に渡る方法を教えてもらいました。信号が赤の時は、青になるのを待ちます。青に変わったら「右見て、左見て、右見て」手を挙げ渡り始めます。渡っている途中でも時々「右見て、左見て、右見て」を繰り返して、渡り切ります。プーさんに似たくまさんの登場に、子どもたちはとても喜びました。

### 今月の志津南文庫

中村文則他、6人の作家が選ぶユニークな読書案内です。読みたくなる本が見つかるかも。



きみに贈る本 中村文則他 中央公論新社

- 樽とタタン 中島京子 新潮社
- 殿、それでは戦国武将のお話をいたしましょう 山崎光夫 中央公論新社
- 26文字のラブレター いたうあつき 遊泳舎
- ハケンアニメ! 辻村深月 タイマーズ書店
- おいしい時間 三谷幸喜 朝日新聞出版
- なぜ?の凶鑑 科学マジック 藤嶋昭 学研プラス
- 手話を知ろう! 大杉豊 ポプラ社

他

